

フィリピン農業省国家酪農庁から研修員を受け入れました！

令和2年2月18日
(独)家畜改良センター岩手牧場

去る令和2年2月4日(火)、(独)家畜改良センター岩手牧場は、独立行政法人国際協力機構(JICA)からの依頼によりフィリピンの酪農産業の今後の発展に向けた具体的な方策を検討する目的で、フィリピン農業省国家酪農庁長官のほか4名の政府関係者を視察研修で受け入れました。当日は、気温がぐっと冷え込む寒い日でしたが、朝から、当場の搾乳や給餌作業等を熱心に見学されました。また、飼料の生産方法や調製方法、受精卵移植などの技術にも関心が高く、担当者に多くの事項について質問がなされました。

(独)家畜改良センターでは、国、都道府県や団体からの依頼に基づく研修の他、個別研修や海外技術協力のための研修を受け入れています。今後も、積極的に受け入れ、畜産技術の普及に取り組んでいきます。

